

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこのたび、下記項目の検査受託を開始することとなりましたのでご案内いたします。
弊社では皆様のご要望にお応えすべく、今後とも検査の新規拡大に努めてまいります。

敬具

記

■新規受託項目

- [-] クロザピン

※検査要項の詳細は裏面をご確認ください。

■受託開始日

- 2022年8月1日(月)

以上

クロザピン

クロザピン(商品名:クロザリル[®])は、治療抵抗性統合失調症に有効性を示す抗精神病薬です。

クロザピンの副作用の中には血中濃度との関連が強いものが報告されています。処方量と血中濃度との関係は個人差が大きく、喫煙や性別、年齢などの影響を受けやすいことも知られており、クロザピンの適正投与には血中濃度の測定が重要です。

本検査では、LC-MS/MS 法によりクロザピンおよび活性代謝物であるデスメチルクロザピンの血中濃度を測定します。

■検査要項

項目コード	-
検査項目名	クロザピン
検体量	血液 1 mL ^{*1,2} [容器番号:03] ↓ <u>遠心</u> 血清 0.3mL [容器番号:02 または X]
保存方法	冷蔵
検査方法	LC-MS/MS
有効治療濃度	クロザピン (設定せず)ng/mL デスメチルクロザピン (設定せず)ng/mL
所要日数	4~8日
報告下限	10.0 ng/mL 未満
報告上限	9,990,000 ng/mL 以上
報告桁数	小数1位、有効3桁
検査実施料	470点 ^{*3} (「B001」]特定疾患治療管理料「2」特定薬剤治療管理料「イ」特定薬剤治療管理料1)
主な商品名	クロザリル
備考	*1:分離剤入り採血管は使用しないでください(測定値が分離剤の影響を受ける場合があります)。 *2:EDTA 血漿も検査可。 *3:統合失調症の患者であって治療抵抗性統合失調症治療薬を投与しているものに対して投与薬剤の血中濃度を測定し、その結果に基づき当該薬剤の投与量を精密に管理した場合、月1回に限り算定できます。
検査委託先	LSIメディエンス (→1)

■参考文献

- 矢田勇慈: 臨床精神薬理 25(1): 9-16, 2022.
野村信行: 臨床精神薬理 23(1): 85-90, 2020.